

2020年度政務活動費収支報告を公表

名古屋市議会の2020年度政務活動費収支報告が5月7日に議長に提出され、6月30日に公開されました。

日本共産党は、交付額3000万円に対して支出2992万円余、執行率は99.7%で、7万円余を名古屋市に返還します。

日本共産党名古屋市議団は、収支報告書、領収書だけでなく、詳細な支出内訳と政務活動報告書(調査研究報告書、研修報告書)を議長に提出して、市民が閲覧できるようにするとともに、出納簿を日本共産党市議団ホームページで公開しています。ご連絡いただければ市議団控室でも閲覧できます。

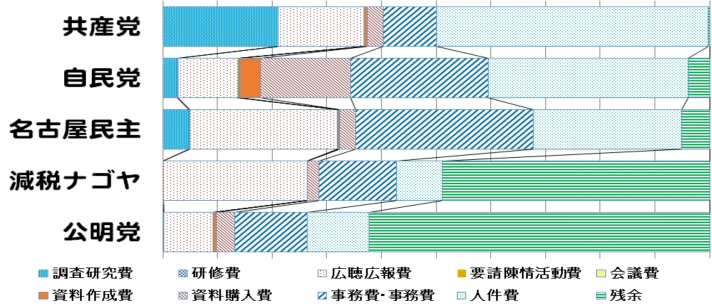
「使途」厳格化・透明性確保に全力

日本共産党市議団はこれまで一貫して、政務活動費の収支報告書と領収書をインターネットでも公開するよう求めてきました。日本共産党市議団は、ネット公開の速やかな実施を求めるとともに、按分根拠の明確化など「使途」の厳格化、出納簿及び関連報告書の提出・実態に応じた按分が困難な場合の上限設定など「使途」の厳格化・公開の実現など透明性の確保に向け、全力を尽くします。

2020年度政務活動費 各会派別収支 (万円。千円以下切り捨て)

(金額)		共産党	自民党	名古屋民主	減税ナゴヤ	公明党	
収入	政務活動費	3,000	12,600	10,200	7,800	6,600	
	支出	調査研究費	633	396	488	1	11
		研修費	0	30	24	3	8
		広聴広報費	469	1,617	2,748	2,054	585
		要請陳情活動費	0	16	6	0	2
		会議費	0	25	0	2	6
		資料作成費	17	569	40	0	31
		資料購入費	90	2,444	292	164	230
		事務費・事務費	289	3,718	3,307	1,109	868
		人件費	1,490	5,417	2,765	656	749
合計		2,992	12,017	9,673	3,994	2,495	
残余		7	582	526	3,805	4,104	
支出率(%)		99.7%	95.4%	94.8%	51.2%	37.8%	

各会派の政務活動費の内訳 (%) (2020年度項目別支出割合)



2020年度政務活動費の収支報告書 (日本共産党)

(収入の部) (円)	
科目	収入済額
政務活動費	30,000,000
利息	56
合計	30,000,056



(支出の部) (円)

科目	決算額	摘要
調査研究費	6,334,420	コロナ影響市民アンケート(5月～)、コロナ影響事業所アンケート(9月～)、市政アンケート(10月末～)、コロナ禍に関する医師及び業者からのヒアリング、消防広域化・少人数学級・保育園老朽化・名高栄出入口に関する調査、名古屋城全体整備検討会議傍聴
研修費	0	
広聴広報費	4,696,238	市議団ニュース(No.267～272及び号外)、市政ニュース(印刷分)、議員個人ニュース(用紙)、ホームページサポート(90%按分)
要請陳情活動費	0	
会議費	0	
資料作成費	178,915	本会議質問用パネル、定例会報告資料(市政ニュース集)
資料購入費	907,711	各種新聞購読料、月刊誌「保育情報」「愛知ほいくらんど」「社会保障」「自治と分権」「日本の学童保育」「生活と健康」などの購読料、地方自治・教育・福祉・介護・経済関連書籍代、新聞記事検索サイト利用料、各行政区住宅地図
事務所・事務費	2,897,382	議員控室のパソコンリース及びレンタル料、パソコン修理・部品、電話使用料、コピー機、コピー用紙ほか文具代の按分経費(請求額の90%按分)。議員事務所の家賃の按分経費(請求額の50%、但し上限5万円)
人件費	14,908,431	政務活動補助員の給与・一時金・通勤費及び社会保険料などの事業主負担分(4～6月4名、7～8月5名、9～3月4名)
合計	29,923,097	(収入支出差引残額) 76,959円 ※残額は市長に返還します。